

運営方針・運営計画

クラブ名：齋藤分小学校 放課後キッズクラブ

運営法人名：ヒューマンスターチャイルド株式会社

選定期間：R8 年度 ～ R12 年度

【運営方針】		子ども自身の主体的な遊びを通じて、自主性、社会性、創造性の向上を図り、子ども主体の居場所の形成に努める
【説明（想い、意図）】		最低限のルールを守りつつ、「やりたいこと」を「やってみる」ことを主体的な遊びと捉え、思う存分遊ぶことで健全な育成につながると考察する
【取組方針】	こども	主体的な遊びの選択肢が広がるよう、環境整備、人材配置に努める。また、子ども自身のさまざまな気持ちを受け止め、次につながるよう支援する
	保護者	保護者会、キッズニュース、法人ホームページなどを用い、運営方針について周知するよう努める
	学校・地域や組織運営	学校とはミーティングなどで情報交換を行う。地域とは地域共催行事、近隣大学、ケアプラザ等と連携する

【運営計画】		年度	項目①	項目②	項目③	総評	評議会意見・次年度への提案
2年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目		①プログラムの充実	②生活の場の確保	③子どもの安全確保		
	取組内容	遊びの選択肢の一つとして、スポーツ選手を招き、子どもたちが自発的にスポーツに参加できるような環境を整備する。また、自由な工作活動などを通じて、のびやかな感性を磨く機会を設ける。	子どもたちにとって、スタッフが心の安全基地の一端を担うことができるよう、子どもの発達理解、傾聴などスタッフ研修内容を充実させる。また、外遊び後、おやつ提供時を通じて手洗いの習慣化を図る。	不審者対応訓練、地震、火災避難訓練を行い、有事に備える。また、ハザードマップを作成し、見守り時のチェックポイントをスタッフ間で共有する。安全面を過度に考慮し子どもの行動に制限をかけるのではなく、子どもたち自身で身を守る行動がとれるよう支援する。			
	振り返り (こどもの意見の反映状況等)						